

# セットアップガイド

M-BOOK142050-02

## 1 インストールする

**まだ本製品を接続しないでください。** 本製品は手順2になってから接続します。

添付サポートソフトCD-ROMには以下のソフトウェアが収録されています。ご使用のOSによりインストールの可否や要・不要が異なります。必要なソフトウェアを確認し、インストールしてください。

| ▼必須ソフトウェア ※対応するOSの場合は、必ずインストールしてください。          |   |
|--|---|
| MOシリーズ用 USBドライバ※1                              | Windows Me/98(98 SE含む)でMOドライブを使用するためのドライバソフトウェアです。                    |
| MOソフトウェア                                       | MOメディアのフォーマットやWindows XP/2000で権限変更時に使用するソフトウェアです。                     |
| メディアオートイジェクトツール※2                              | パソコン終了時やOS起動中にUSBポートからMOドライブを取り外す場合に、MOメディアを自動的に排出させるための設定をおこなうツールです。 |
| ▼便利ツール ※必要に応じてインストールしてください。                    |   |
| EasySaver LE※3                                 | 手軽にファイルやフォルダのバックアップやリストアを行うことができるソフトウェアです。(製品版「EasySaver」の機能限定版です。)   |
| DataSalvager LE※3                              | 誤って消去したMOメディア内のデータを復旧するソフトウェアです。(製品版「DataSalvager」の機能限定版です。)          |
| DiskRefresher Deluxe LE for Removable Device※3 | MOメディアのデータを完全に消去するソフトウェアです。(製品版「DiskRefresher」の機能限定版です。)              |

※1 Windows Me/98(98 SE)以外のOSではインストールする必要はありません。

※2 Windows Vista™/Mac OS 9/Mac OS 10.3以降には非対応です。

※3 Macintoshには非対応です。

### Windowsでのインストール手順

- 注意**
- Windows Vista™/XP/2000の場合  
コンピュータの管理者 (Administrator) 権限でログオンしてください。
  - 旧バージョンの「MOソフトウェア」がインストールされている場合  
あらかじめ旧バージョンを削除してください。

- 1 サポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。
- 2 「MOP2シリーズ」をクリックします。  
(インストールできるソフトウェアの[インストールを実行する]ボタンのみが有効になります。)
- 3 インストールするソフトウェアの[インストールを実行する]ボタンをクリックします。
- 4 画面の指示に従ってインストールします。  
(インストール完了後、再起動が必要な場合があります。)  
また、2からの手順で必要なソフトウェアを全てインストールしてください。

自動的にCDメニューが表示されない場合は、[マイコンピュータ] (または [コンピュータ]) からサポートソフト内にある[AUTORUN]アイコンをダブルクリックしてください。



3 インストールするソフトウェアの「インストールを実行する」ボタンをクリック

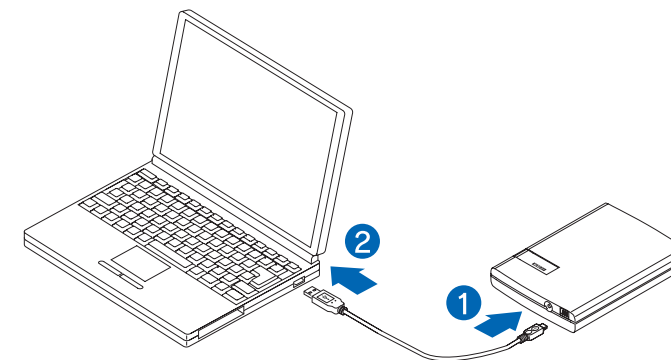
### Mac OS Xでのインストール手順

- 1 サポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。
- 2 「MediaAutoEjectTool」(メディアオートイジェクトツール)をインストールします。  
デスクトップ上のアイコン[M02U\_xxx] → [Mac OS X] → [メディアオートイジェクトツール] → [MediaAutoEjectTool Installer]の順にダブルクリックします。
- 3 セットアップの指示に従ってインストールします。  
インストール後、再起動を促すメッセージが表示された場合は再起動してください。



## 2 パソコンに接続する

- 1 添付のUSBケーブルを本製品に接続します。
- 2 パソコンのUSBポートに接続します。  
※Windowsの場合、新しいハードウェア画面が表示されます。しばらくお待ちいただくと、画面は自動的に消えます。



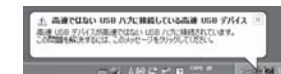
こんな時には…

Windowsで「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない

[キャンセル]ボタンをクリックし、本製品をUSBポートから取り外します。その後、再び「1インストールする」から作業を行ってください。

Windows Vista™/XPの場合

Windows Vista™/XPにおいて接続するUSBポートがUSB 1.1の場合、本製品を接続すると以下のメッセージが表示されますが、異常ではありません。✕をクリックしてメッセージを閉じてください。



## 3 確認する

●本製品が正常に使えるかを確認します。

Windowsの場合

[マイコンピュータ] (または [コンピュータ]) を開き、「リムーバブルディスク」 (または「光磁気ドライブ」) アイコンが表示されていることを確認します。  
以下のアイコンが表示されていれば、本製品は正常に認識されています。



Macの場合

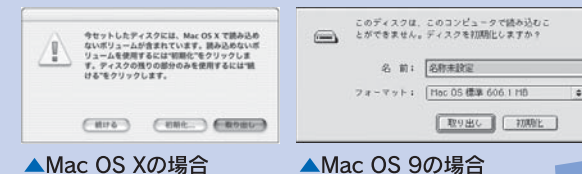
- 1 本製品以外のUSB機器 (キーボード、マウス除く) を全て取り外します。
- 2 本製品にMOメディアを挿入します。

●突然、以下の画面が表示されることがあります。

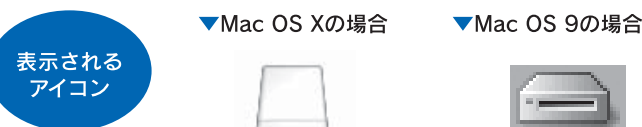
以下の画面は、MOメディアがMac OSで読み込みできないフォーマット形式 (初期化されていないなど) になっているために表示されます。

MOメディアを初期化しても問題がない場合は、[初期化]ボタンをクリックし、初期化を行ってください。

※初期化するとMOメディア内のデータはすべて消去されます。(初期化手順については、画面で見るマニュアルの[M0メディアを初期化する]参照)  
MOメディアの初期化が完了したら、デスクトップ上にMOメディアのアイコンが表示されていることをご確認ください。(以下の3の手順)



- 3 アイコンが表示されていることを確認します。  
以下のアイコンが表示されていれば、本製品は正常に認識されています。  
デスクトップ上にMOメディアのアイコンが表示されます。



# 4 メディアオートイジェクトツールを設定する

インストールした「メディアオートイジェクトツール」を設定します。(本製品をパソコンに接続した状態で設定します。)  
※Windows Vista™/Mac OS 9/Mac OS 10.3以降には非対応のため設定は不要です。

## 1 [メディアオートイジェクト設定ユーティリティ]を開きます。

### Windowsの場合

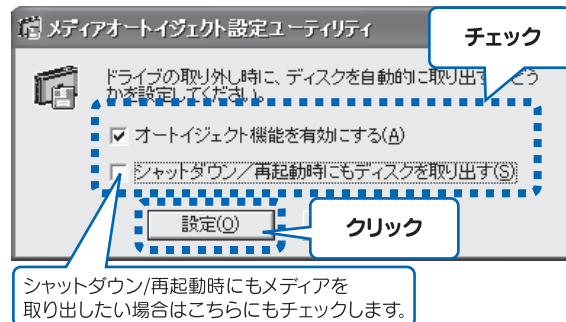
[スタート] → [すべてのプログラム] (または [プログラム]) → [I-O DATA] → [メディアオートイジェクトツール] → [設定ユーティリティ]の順にクリックします。

### Mac OS 10.1、10.2の場合

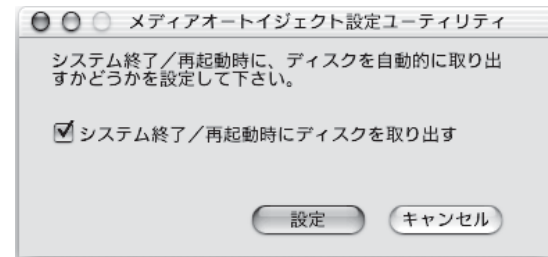
デスクトップ上の起動ボリュームのアイコン → ツールバーの [アプリケーション] ボタン → [MediaAutoEjectTool] アイコンの順にダブルクリックします。

## 2 設定項目にチェックを入れ、[設定] ボタンをクリックします。

### Windowsの場合



### Mac OS 10.1、10.2の場合



# 5 その他

## その他便利ツールのダウンロード

●弊社ホームページより以下の便利ツールをダウンロードできます。

➔ <http://www.iodata.jp/lib/>

※ [M] → 本製品型番 → ご使用のOSの順にクリックします。  
また、ダウンロードの際には本製品のシリアル番号 (S/N) が必要です。

|                                  |  |
|----------------------------------|--|
| CarryingMail <sup>※1</sup>       | MOメディアに入れて簡単に持ち歩けるメールソフトウェアです。外出先でのメール送受信が可能になります。   |
| e-割符 V3 <sup>※1</sup>            | ファイルを複数の暗号化されたデータに分割 (割符を作成) し、それを別々の場所に保存することにより、ファイルの盗難による被害を防止するセキュリティソフトウェアです。   |
| QuickSecure for MO <sup>※2</sup> | ドラッグ&ドロップの簡単操作でファイルを暗号化/復号化することができる、セキュリティソフトウェアです。パソコンにインストールする必要がないため、簡単にご利用いただけます。(Windows XP/2000の場合は管理者のアカウントでご使用ください。) |

※1 Windows XP/2000/Me/98 (98 SE含む) のみ対応

※2 Windows Vista™/XP/2000のみ対応

## 使用上のご注意

●本製品はパソコンのサスペンド・スタンバイ・スリープなどの省電力モードには対応していません。  
本製品をサスペンド・スタンバイ・スリープなどの省電力モードへ移行する環境で使用する場合、省電力モードの設定は無効にしてお使いください。本製品を接続中にこれらのモードになった場合は、復帰後いったん本製品をUSBポートから抜き、再度接続してください。

●本製品からのOS起動はサポートされていません。  
パソコン本体の電源を入れる前にメディアを挿入しないでください。

●本製品を長時間、連続で使用しないでください。  
本製品内部は書き込み時、かなりの高温になります。そのため、長時間、連続でMOメディアのフォーマットや書き込みを行うと、本製品の安全装置が働き、処理が中断されてしまう場合があります。このような場合は、本製品を取り外して電源を切りしばらく放置して冷やしてください。その後、中断された処理を再度行ってください。

●ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用しないでください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。



●他のUSB機器を使う場合は、下記に注意してください。

- 本製品の転送速度が遅くなる場合があります。
- 本製品をUSBハブに接続しても使えない場合があります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。

●ケーブルは、コネクタを持って取り外してください。  
ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなく、コネクタを持って取り外してください。

●640MB以上のMOメディアは圧縮ドライブとして使用できません。

### MOメディアの使用について

- MOメディア内部に直接触れないでください。MOメディアが故障する原因となります。
- MOメディアのシャッターにラベルを貼らないでください。本製品、MOメディアが故障する原因となります。
- ラベルを2重3重に重ねて貼らないでください。本製品内部でラベルがはがれ、本製品が故障する原因となります。
- MOメディアへアクセス中は絶対にイジェクトボタンを押したり、パソコンをリセットおよび電源を切ったりしないでください。記録されたファイルの読み書きができなくなったり、MOメディアが傷つき、使用不可能になる場合があります。
- MOメディアの金属シャッター部分を持たないでください。人体に溜まった静電気が本製品内部に放電され、本製品が故障する原因となります。
- 誤動作や故障等によってファイルが破壊された場合、復旧することはできません。記録されたデータやプログラムファイルはあらかじめバックアップをとるようにしてください。

●MOメディアに「ディスクコピー」を使用しないでください。

Windowsの「ディスクコピー」は、MOメディアには対応していません。使用すると、エラーメッセージが表示されたり、パソコンが動作しなくなります。

●NTFSフォーマットのMOメディアは使用できません。  
NTFS形式でフォーマットされたMOメディアは本製品では使用できません。

●本製品の取り外しやMOメディアの挿入・取り出し・フォーマット、FAQ等については添付CD-ROM内の画面で見るマニュアルをご覧ください。

画面で見る  
マニュアル  
起動方法

- ▼Windowsの場合
- ①サポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。
  - ②「画面で見るマニュアルを読む」ボタンをクリックします。

- ▼Macの場合
- ①サポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。
  - ②「画面で見るマニュアル」を順にダブルクリックします。

※画面で見るマニュアル以外でも弊社ホームページ (<http://www.iodata.jp/support/>) にてQ&Aを用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

デジタルライフの夢を拓ける

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地  
ホームページ：<http://www.iodata.jp/support/>

Copyright © 2007 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.

2007.09.10